

1. 学区の特色

学区は、成田市の北西部に位置し、北は利根川、南は根本名川にはさまる。大変広範囲にわたっている。地区は、長沼、南羽鳥、北羽鳥（北部・南部）、安西、竜台、佐野の7地区に分かれている。土地利用は、大半が田畠で畑は少ない。農村地域であるが、年々専業農家が減少している。

学区の中央を国道408号線が縦貫し近年交通量の増加とともに交通事故の危険も増してきている。

保護者、地域は学校教育活動に対して大協力的である。また豊住地区の唯一の学校に対する期待も大きい。



2. 沿革の概要

明治22年11月	北羽鳥常蓮寺に小学校仮設
26年3月	高等科を設置（3ヶ月）
30年3月	4ヶ月の高等科に変更
33年3月	仮校舎狹隘につき南羽鳥觀音寺を教場に使用
大正4年3月	北羽鳥2024に校舎落成
12年	校舎合1校15歩道
昭和2年5月5日	校舎4教室 物質整備
16年4月1日	豊住村豊住国民学校と改称
22年4月1日	豊住村豊住小学校と改称 全児童342名 学級6学級
29年3月31日	町村合併により成田市立豊住小学校と改称
31年4月1日	長沼分校を廃し長沼分校として、1,2年生取容
34年3月31日	長沼分校を廃し本校に合併
38年5月20日	校舎215坪落成
38年8月30日	体育施設改築
39年7月28日	校舎160坪落成
40年2月	旧校舎移築完了
40年3月1日	校旗（眞・善・美の追及を象徴）
43年8月5日	校歌制定発表会
49年4月20日	校規制定（獨立自尊）
50年3月1日	創立85周年記念事業として歴代校長写真を作成
52年12月17日	防音校舎竣工式・北羽鳥1985-2 東経 140°17'45" 北緯 35°50'50"
56年3月12日	講堂兼体育館竣工 総工費16,500万円 延面積755m ²
56年7月10日	小・中公用ブール完成 ブール開き
58年8月18日	運動場暗渠排水工事
63年8月	各教室照明増設・テレビ放映施設設置・玄関改修工事
平成元年11月18日	創立70周年記念式典挙行
2年3月31日	屋外トイレ新設・浄化槽新設

3. 教育方針

令和7年度 成田市立豊住小学校 教育方針



キャリア教育

《育む力》

「社会的・職業的・職能的・職業的」

や、望むことの実現、職業、職業

職を自己実現する力

『実践』

基礎的・汎用的能力を育む教育活動の

明確化・体系化の実践

明確化・体系化の実践

主目的的な卒業進路に向けた実践指導

ふるさとを愛し 共に未来を拓く 児童の育成

『育成を目指す資質・能力』

『四つの能力』

S 教科等で育む力

『総合的な学習の時間』

ふるさと大好き ともにえがこう 豊住の未来を

自律性・協働性・創造性

見出だす力・結ぶ力・明らかにする力・やり抜く力

『学習基盤』 自ら学ぶ意欲・よりよい学び方・考えるための技法／言語能力・課題発見解決能力・情報活用能力

道徳・人権教育

《育む力》

「児童が他者、社会、自然との関わりの中でよりよく生きるために心の在り方を考え、判断し、それ実践する力を育む」

「自分と寄り合ふ者も大切にする心をもち、全ての人が寄り合つて権利を尊重し、多様性の在り方を認め合う力を育む」

・道徳性・人権感覚を育むする教育活動の明確化と体系的な実践

・道徳的価値の明確化、話し合い活動の充実、個や集団の生活に生かす評価

・心を豊かにする体験を重視して、地域や関係機関を活用する教材開発

生徒指導

《育む力》

「児童が個体の伸長を図りながら社会的資質・能力を身につけ、自己の幸福と社会の発展を追求し続ける行動力を育む」

・多面的な児童理解を図り、内面に寄り添った指導

・生徒指導の機能を發揮し、自己実現に自尊感情を高める指導

・体系的に批判的点検機能をもった組織の機動力

校訓

《育む力》

「自らの力で人生を引き抜く、その力を生かして社会に貢献する」

「志をもって誇り高く生る、自他の生き方を尊ぶ」

不易

「真理の追究、偽りのない誠実さ」〔論理・探究心〕

「命を為し悪を除く、より良い他者との関わり」〔実践・倫理観〕

家庭の教育力

《思ひ、願い》

・自分が大切にし、自慢を持つて、何事もあらためて牛丼きていてほしい。

・大人の優しさをもつて関わることをねぎらい、力を合わせて社会を組んでいくでほしい。

・深い愛情に満たされた自尊感情

／ 道徳心・規範意識（善の判断・正しい行動）

地域の教育力

《思ひ、願い》

・自分の立場をもつて、自分の意見を述べて、自分の意見を尊重してほしい。

・自分の立場をもち、自分をつかつて明るい個々な子供に育ててほしい。

心と体の健康を保つ生活と食の習慣

／ 自ら学ぶ意欲・習慣（家庭学習）

小規模特認校：地域や小規模校の特性・特色を生かした教育活動の推進

① 小規模だからできること一個に応じた指導、豊かな体験、活躍の場の保障

② 豊住の自然や人々を生かした活動に力を入れます。

保護者・地域の皆様から情報をいただきながら活性化していきます。

③ 常勤する A.L.T (外国人英語講師) との日常的な英会話から英語への関心を高めます。

英語以外の授業や休み時間にも A.L.T と交流します。英会話課外活動を毎週低年高年学年の3つに分けて進めます。

④ タブレットを生かした学習や他校との交流を行います。

八生小学校との合同校外学習(3~6年生)、長沼保育園、成田小、成田中との交流

⑤ 学習したこといかして、ものを作ったり、問題を解決したりする学習を進めていきます。

(STEAM教育) 今年度もサツマイモ、落花生の栽培→収穫→食や販売までを目標に取り組みます。

シンクシンクタイム(アブリの活用)で思考力向上を目指します。

⑥ めあてをもって学習できるよう漢検・英検・数検に取り組みます。